

Ⅲ 財務諸表（要約版）

1 貸借対照表

（単位：百万円）

| 資産の部 | 金額 | 負債の部 | 金額 |
|----------|--------|------------------|--------|
| 固定資産 | 29,963 | 固定負債 | 31,533 |
| 有形固定資産 | 26,804 | 資産見返負債 | 965 |
| 無形固定資産 | 66 | 長期借入金 | 7,137 |
| 投資その他の資産 | 3,093 | 移行前地方債償還債務 | 17,024 |
| 流動資産 | 7,130 | 引当金 | 6,369 |
| 現金・預金 | 3,502 | 長期リース債務 | 38 |
| 未収金 | 3,472 | 流動負債 | 5,222 |
| 貸倒引当金 | ▲ 53 | 1年以内返済予定長期借入金 | 1,147 |
| 医薬品等 | 179 | 1年以内返済予定移行前地方債債務 | 1,355 |
| その他 | 30 | 1年以内返済予定リース債務 | 18 |
| | | 未払金 | 1,954 |
| | | 賞与引当金 | 611 |
| | | その他 | 137 |
| | | 負債合計 | 36,755 |
| | | 純資産の部 | 金額 |
| | | 資本金 | 306 |
| | | 資本剰余金 | 20 |
| | | 利益剰余金 | 12 |
| | | 純資産合計 | 338 |
| 資産合計 | 37,093 | 負債・純資産合計 | 37,093 |

2 損益計算書

（単位：百万円）

| 科目 | 金額 | 計画 | 平成25年度 |
|--------------|--------|--------|--------|
| 経常収益(A) | 22,606 | 23,040 | 22,533 |
| 医業収益 | 16,458 | 16,902 | 16,460 |
| 介護老人保健施設収益 | 405 | 416 | 405 |
| 看護師養成所収益 | 10 | 8 | |
| 運営費負担金収益 | 5,172 | 5,172 | 5,100 |
| その他経常収益 | 561 | 542 | 568 |
| 経常費用(B) | 22,675 | 22,917 | 22,520 |
| 医業費用 | 20,662 | 20,812 | 20,696 |
| 給与費 | 11,432 | 11,325 | 11,029 |
| 材料費 | 3,782 | 3,885 | 4,125 |
| 減価償却費・資産減耗費 | 2,346 | 2,321 | 2,396 |
| 経費 | 3,023 | 3,170 | 3,062 |
| 研究研修費 | 79 | 85 | 84 |
| 雑支出 | - | 25 | - |
| 介護老人保健施設費用 | 438 | 454 | 427 |
| 看護師養成所費用 | 120 | 133 | |
| 一般管理費 | 297 | 321 | 369 |
| 財務費用 | 583 | 596 | 615 |
| その他経常費用 | 575 | 601 | 414 |
| 経常損益(A-B) | ▲ 70 | 123 | 14 |
| 臨時損益(C) | ▲ 3 | ▲ 23 | ▲ 60 |
| 当期純損益(A-B+C) | ▲ 73 | 100 | ▲ 47 |

3 キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 金 額 |
|-------------------------|----------|
| I 業務活動によるキャッシュ・フロー(A) | 2,810 |
| 医業等収入によるキャッシュ・フロー | 16,714 |
| 運営費負担金収入によるキャッシュ・フロー | 5,172 |
| 医業業務活動収入によるキャッシュ・フロー | 219 |
| 人件費及び材料費によるキャッシュ・フロー | ▲ 15,774 |
| その他の業務活動によるキャッシュ・フロー | ▲ 2,937 |
| 利息の支払額 | ▲ 584 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー(B) | ▲ 1,626 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー(C) | ▲ 1,500 |
| IV 資金減少額(D=A+B+C) | ▲ 316 |
| V 資金期首残高(E) | 818 |
| VI 資金期末残高(F=D+E) | 502 |

4 行政サービス実施コスト計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 金 額 |
|-----------------|----------|
| I 業務費用 | 5,585 |
| 損益計算書上の費用 | 22,678 |
| (控除)自己収入等 | ▲ 17,093 |
| II 引当外退職給付増加見積額 | 22 |
| III 機会費用 | 21 |
| IV 行政サービス実施コスト | 5,627 |

(参考) 財務諸表の科目の説明

1 貸借対照表

固定資産

- 有形固定資産・・・土地、建物、医療用器械など
- 無形固定資産・・・ソフトウェア、電話加入権など
- 投資その他の資産・・・修学資金貸付金など

流動資産

- 現金及び預金・・・現金、預金
- 未収金・・・医業収益に対する未収金など
- 貸倒引当金・・・債権の貸倒れによる損失に備えるため回収不能見込額を引当
- 医薬品等・・・医薬品、診療材料、貯蔵品の期末棚卸在庫
- その他・・・前払保険料、賃借料の前払いなど

固定負債

- 資産見返負債・・・償却資産に充当した補助金等相当額
- 長期借入金・・・県からの借入金
- 移行前地方債償還債務・・・法人移行前に借り入れた地方債の償還債務額
- 引当金(退職給付引当金)・・・将来支払われる退職給付に備えて設定される引当金
- リース債務・・・リース取引に係る債務

流動負債

1年以内返済予定長期借入金・・・長期借入金のうち1年以内に支払期限が到達する債務
1年以内返済予定移行前地方債償還債務・・・移行前地方債償還債務のうち1年以内に支払期限が到達する債務

未払金・・・・・・・・・・医業費用等及び器械・備品など償却資産に係る未払債務
1年以内支払予定リース債務・・・リース債務のうち1年以内に支払期限が到来する債務
賞与引当金・・・・・・支給対象期間に基づき定期に支給する役員及び職員賞与の引当金
その他・・・・・・・・・・預り金、仮受金など

純資産

資本金・・・・・・・・・・設立団体である県からの出資金
資本剰余金・・・・・・・・資本取引によって発生した剰余金額
利益剰余金・・・・・・・・業務に関連して発生した剰余金の累計額

2 損益計算書

医業収益・・・・・・・・・・医業（入院診療、外来診療など）に係る収益
介護老人保健施設収益・・・介護老人保健施設の営業活動に係る収益
看護師養成所収益・・・・看護師養成所の運営に係る収益
運営費負担金収益・・・・高度医療、政策医療等に要する経費に係る県の負担金
その他の経常収益・・・・補助金収益、資産貸付収益など
医業費用・・・・・・・・・・医業（入院診療、外来診療等）に要する給与費、材料費、委託費、減価償却費、研究研修費など
介護老人保健施設費用・・・介護老人保健施設の営業活動に係る費用
看護師養成所費用・・・・看護師養成所の運営に係る費用
一般管理費・・・・・・・・本部組織に係る給与費、経費など
財務費用・・・・・・・・借入金の支払利息
その他の経常費用・・・・控除対象外消費税など
臨時損益
臨時損失・・・・・・・・減損損失などに係る費用

3 キャッシュ・フロー計算書

業務活動に係るキャッシュ・フロー

医業等収入によるキャッシュ・フロー
・・・・・・・・医業及び介護老人保健施設の営業活動に係る収入
運営費負担金収入によるキャッシュ・フロー
・・・・・・・・県からの運営費負担金に係る収入
医業業務活動収入によるキャッシュ・フロー
・・・・・・・・国、県等からの補助金、寄付金など
人件費及び材料費によるキャッシュ・フロー
・・・・・・・・人件費、医薬品等の材料費購入に係る支出
その他の業務活動によるキャッシュ・フロー
・・・・・・・・上記以外の業務活動に係る収入、業務活動に係る支出

投資活動によるキャッシュ・フロー

・・・・・・・・固定資産の取得、除却に係る支出など

財務活動によるキャッシュ・フロー

・・・・・・・・長期借入れによる収入、移行前地方債償還債務の償還による支出など

4 行政サービス実施コスト計算書

業務費用

損益計算書に計上される費用から医業収益などの自己収入を控除したもの

引当外退職給付増加見積額

事業年度末に在籍する県からの派遣職員について、期末の自己都合要支給額から期首の自己都合要支給額を控除したもの

機会費用 県からの出資額を一定の利回りで運用した場合に想定される利息相当額等

IV 財務諸表の要点

1 財務諸表の概況

(経常収益)

平成26年度の経常収益は22,606百万円と、前年度と比較して72百万円増加しましたが、計画との比較では434百万円下回りました。

主な理由は、次のとおりです。

(1) 医業収益が、前年度と比較して2百万円減少したが、計画との比較では444百万円減少しました。

- ・ 入院収益は、須坂病院での外科手術数の減少や木曽病院などで医師が減少したことなどから減収となりましたが、こども病院において、DPC病院へ移行したことなどにより大幅な増収となりました。また一人当たり診療単価は須坂病院を除き増加となり、5院全体の入院患者数が対前年度比97.3%となる中、増加となりました。

計画との比較では、須坂病院や阿南病院、木曽病院などで計画を大きく下回り、全体では493百万円下回りました。

- ・ 外来収益については、こころの医療センター駒ヶ根での急性期患者の増加やこども病院での眼科医師の常勤化、小児アレルギー外来の開設などにより2病院では増収となりましたが、須坂病院における患者の減や阿南病院での院外処方せんへの移行などにより外来収益全体としては減少しました。

計画との比較では、木曽病院が下回ったのみで、4病院で上回り全体では27百万円の増となりました。

(2) 運営費負担金収益が72百万円増加したこと

- ・ 信州木曽看護専門学校が開設したことなどにより運営費負担金が増加しました。

(経常費用)

平成26年度の経常費用は22,675百万円と、前年度と比較して155百万円増加しましたが、計画との比較では、242百万円減少しました。

主な理由は、次のとおりです。

(1) 医業費用が前年度と比較して34百万円減少したこと

- ・ 給与費は、こども病院での看護師増員やこころの医療センター駒ヶ根などでの医師等の増加、機構全体の給与制度の見直し等により403百万円増加しました。

計画との比較では阿南病院や老健等で計画を下回ったものの、4病院で増加しました。

- ・ 材料費及び経費は、阿南病院で院外処方せんに切り替えたことや、こども病院等での経費削減の取組による委託料や修繕費の削減、薬剤単価の見直しなどにより382百万円減額となりました。

計画との比較でも減額となりました。

- ・ 減価償却費は、木曽病院やこども病院で高額医療機器の償却が終了したことなどにより50百万円の減額となりました。

(2) その他経常費用が161百万円増加したこと

- ・ 控除対象外消費税は対前年度184百万円の増加となりました。

(損益)

平成26年度の経常損益は70百万円の経常損失となり、前年度の経常損益を84百万円下回りました。

また、木曽病院の看護師宿舎の改築に係る解体費用として臨時損益▲3百万円を計上した結果、当期純損益は、73百万円の純損失となりました。

(資産)

平成26年度末の資産合計は37,093百万円となり、前年度に比べ1,790百万円減少しています。これは、減価償却額が2,427百万円発生したことに加え、定期預金を含む現金預金が3億1,600百万円減少しました。また、木曽病院の電子カルテの更新や阿南病院や木曽病院の職員宿舎改修等に伴い、有形固定資産が1,180百万円増加していることが主な要因です。

(負債)

平成26年度末の負債合計は36,755百万円と、前期末と比較して1,737百万円の減少となりました。これは、移行前地方債償還債務が1,355百万円、長期借入金が267百万円、未払金が528百万円それぞれ減少した一方、1年以内返済予定の移行前地方債償還債務や長期借入金が153百万円、退職給付引当金や賞与引当金が272百万円それぞれ増加したことが主な要因です。

2 施設等投資の状況

(資本的収支状況)

(単位：百万円)

| 項目 | | 平成26年度 実績(a) | 平成26年度 計画(b) | 実績-計画 (a)-(b) | 備考 |
|----|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|----|
| 収入 | 長期借入金 | 880 | 1,284 | △ 404 | |
| | その他収入 | 98 | 153 | △ 55 | |
| | 計 | 978 | 1,437 | △ 459 | |
| 支出 | 建設改良費 | 969 | 1,441 | △ 472 | |
| | 施設整備事業 | - | 220 | △220 | |
| | その他建設改良事業 | 211 | 222 | △ 11 | |
| | 医療機械等整備事業 | 758 | 809 | △ 51 | |
| | その他 | - | 190 | △190 | |
| | 貸付金 | 39 | 53 | △ 14 | |
| | 移行前地方債償還債務元金償還金 | 1,492 | 1,492 | 0 | |
| | 長期借入金元金償還金 | 856 | 856 | 0 | |
| | 計 | 3,356 | 3,842 | △ 486 | |

(1) 主なその他建設改良事業

阿南病院 職員宿舎改修工事
木曽病院 看護師宿舎改修工事、自家発電設備更新工事
阿南介護老人保健施設 給水ポンプ改修工事
木曽看護老人保健施設 ファンコイル工事

(2) 主な医療器械等整備事業

須坂病院 注射薬自動排出システム
阿南病院 健診システム
木曽病院 電子カルテシステム
こども病院 超音波画像診断装置